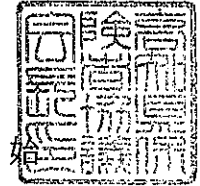


高知県健康政策部

部長 山 本 治 様

高知県保険者協議会

会長 塩 田



高知県地域医療構想（素案）に対する高知県保険者協議会の意見

高知県地域医療構想（素案）は、高齢化の進展に伴い、医療・介護のニーズが増大する中で、2025年（平成37年）に向けて、地域における質が高くバランスの取れた医療・介護サービスの提供体制を構築することを目的とするものであり、高知県保険者協議会としては、基本的に賛成いたします。

なお、今後の構想の具体化においては以下の点を考慮していただきたい。

- 1 県民がより良い医療サービスを受けられるよう、効果的で効率的な医療提供体制の実現に向け、「高度急性期」から「急性期」・「回復期」・「慢性期」まで、住民のニーズの把握や構想区域内での需要に対する病床調整等で、実効性のある計画となるよう要望する。
- 2 高知県は、人口比率で「療養病床数」が全国第1位と突出している状況にある中、平成29年度末に廃止が予定されている介護療養病床についても、今後の移行・転換により在宅医療提供体制の整備や介護施設等での受け皿整備を確実なものとしていけるよう関係機関との十分な調整を要望する。
- 3 県民にとって質の高い医療へのアクセスの確保を第一とし、医療の確保と財政のバランスが取れた医療提供体制を構築するよう要望する。
- 4 予防・健康づくりへの取組み強化のため、県民の健康に対する意識向上や各構想区域内での健診受診機関の更なる充実を要望する。